

【表紙】	
【提出書類】	変更報告書（10）
【根拠条文】	法第27条の25第1項
【提出先】	関東財務局長
【氏名又は名称】	アルファレオホールディングス合同会社 職務執行者 渡邊章行
【住所又は本店所在地】	東京都千代田区永田町二丁目11番1号山王パークタワー
【報告義務発生日】	令和元年9月26日
【提出日】	令和元年9月26日
【提出者及び共同保有者の総数（名）】	1
【提出形態】	その他
【変更報告書提出事由】	保有目的の変更

## 第1【発行者に関する事項】

発行者の名称	乾汽船株式会社
証券コード	9308
上場・店頭の別	上場
上場金融商品取引所	東京証券取引所

## 第2【提出者に関する事項】

### 1【提出者（大量保有者） / 1】

#### （1）【提出者の概要】

##### 【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	法人（合同会社）
氏名又は名称	アルファレオホールディングス合同会社
住所又は本店所在地	東京都千代田区永田町二丁目11番1号山王パークタワー
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

##### 【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

##### 【法人の場合】

設立年月日	平成27年5月15日
代表者氏名	渡邊章行
代表者役職	職務執行者
事業内容	投資業及び子会社管理業務

##### 【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	渡邊章行
電話番号	03-6550-9965

(2) 【保有目的】

第1 2019年9月6日付けで次の5議案を審議するための臨時株主総会招集請求を行った。臨時株主総会は、同年11月上旬に開催される予定である。提出者は、当該臨時株主総会において当該議案全てに賛成する予定である。取締役の報酬総額(年額)引下げの件。取締役の報酬総額の上限額(年額)は過去の定時株主総会において年額2億円以内と決議された。決議時の取締役は常勤取締役5名のみであった(常勤取締役1人当たり年額4,000万円)。一方、統合後の常勤取締役は創業家の乾康之、乾隆志の2名しかいないのであるから、取締役報酬総額の上限2億円というのは過剰である。剰余金の配当の件。2019年3月期の常勤取締役報酬は大幅に増加しているのに対し、配当は大幅に減少している。常勤取締役報酬と株主還元を平等にするため特別配当をすべきである。2018年5月に2019年3月期の期末配当を40円とする予想を発表したが、僅か1.72円であった。40円と1.72円の差額が38.28円である。取締役1名解任の件。経営統合後、乾康之代表取締役就任期間中の過去5期平均のROEは-1.5%である。自己株式取得の件。資本効率を改善する為に自社株買いを実施すべきである。保有に伴う便益やリスクが資本コストに見合わない発行者保有の政策保有株式約22億円を売却し、自社株買いを実施すべきである。発行者株式の大規模買付行為等への対応策(買収防衛策)廃止の件。買収防衛策の導入・維持は企業価値の向上に何ら寄与していないことから、直ちに廃止されるべきである。仮に臨時株主総会にて議案が否決された場合は、第100回定時株主総会に同じ5議案を株主提案する予定である。

第2 第99回定時株主総会において、議長の指名を受けた社外取締役が説明した賛否の集計方法と総会直後の臨時報告書に記載された賛否の集計方法に矛盾があったことなどに照らすと公正な総会運営はなされていない。今回の臨時株主総会においては代表取締役である乾康之の解任を議題とすることを求める重要提案行為等を行っており、特に公正な総会運営を確保する必要があるため、提出者は、2019年9月26日付けで総会検査役選任の申立てを行った。また、2019年9月6日付けで第99回定時株主総会の各決議の取消を求めて提訴した。

(3) 【重要提案行為等】

該当事由なし。

(4) 【上記提出者の保有株券等の内訳】

【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号
株券又は投資証券等(株・口)	7,340,000		
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等(株・口)	A	-	H
新株予約権付社債券(株)	B	-	I
対象有価証券カバードワラント	C		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	D		K
株券信託受益証券			
株券関連信託受益証券	E		L
対象有価証券償還社債	F		M
他社株等転換株券	G		N
合計(株・口)	O 7,340,000	P	Q
信用取引により譲渡したことにより 控除する株券等の数	R		
共同保有者間で引渡請求権等の権利が 存在するものとして控除する株券等の数	S		
保有株券等の数(総数) (O+P+Q-R-S)	T		7,340,000

保有潜在株券等の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N)	U	
--	---	--

【株券等保有割合】

発行済株式等総数(株・口) (令和元年9月26日現在)	V	26,072,960
上記提出者の株券等保有割合(%) (T/(U+V)×100)		28.15
直前の報告書に記載された 株券等保有割合(%)		27.60

(5) 【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価
令和元年7月29日	普通株式	2,400	0.01	市場内	取得	
令和元年7月30日	普通株式	14,100	0.05	市場内	取得	
令和元年7月31日	普通株式	4,100	0.02	市場内	取得	
令和元年8月1日	普通株式	1,500	0.01	市場内	取得	
令和元年8月2日	普通株式	7,100	0.03	市場内	取得	
令和元年8月5日	普通株式	19,800	0.08	市場内	取得	
令和元年8月6日	普通株式	15,500	0.06	市場内	取得	
令和元年8月7日	普通株式	9,900	0.04	市場内	取得	
令和元年8月8日	普通株式	6,600	0.03	市場内	取得	
令和元年8月9日	普通株式	10,700	0.04	市場内	取得	
令和元年8月13日	普通株式	18,400	0.07	市場内	取得	
令和元年8月14日	普通株式	6,700	0.03	市場内	取得	
令和元年8月15日	普通株式	8,100	0.03	市場内	取得	
令和元年8月16日	普通株式	13,500	0.05	市場内	取得	
令和元年8月19日	普通株式	11,000	0.04	市場内	取得	
令和元年8月20日	普通株式	8,400	0.03	市場内	取得	
令和元年8月21日	普通株式	6,800	0.03	市場内	取得	
令和元年8月22日	普通株式	18,700	0.07	市場内	取得	
令和元年8月23日	普通株式	7,100	0.03	市場内	取得	
令和元年8月26日	普通株式	14,000	0.05	市場内	取得	
令和元年8月27日	普通株式	8,500	0.03	市場内	取得	
令和元年8月28日	普通株式	8,200	0.03	市場内	取得	
令和元年8月29日	普通株式	14,700	0.06	市場内	取得	
令和元年8月30日	普通株式	15,700	0.06	市場内	取得	
令和元年9月2日	普通株式	3,600	0.01	市場内	取得	
令和元年9月3日	普通株式	5,100	0.02	市場内	取得	

令和元年9月4日	普通株式	7,000	0.03	市場内	取得	
令和元年9月5日	普通株式	6,000	0.02	市場内	取得	
令和元年9月13日	普通株式	14,400	0.06	市場内	取得	
令和元年9月17日	普通株式	17,900	0.07	市場内	取得	
令和元年9月18日	普通株式	14,200	0.05	市場内	取得	
令和元年9月19日	普通株式	18,000	0.07	市場内	取得	
令和元年9月20日	普通株式	20,700	0.08	市場内	取得	
令和元年9月24日	普通株式	39,600	0.15	市場内	取得	
令和元年9月25日	普通株式	15,800	0.06	市場内	取得	
令和元年9月26日	普通株式	3,300	0.01	市場内	取得	

(6) 【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

有価証券担保契約に基づき三菱UFJ銀行に対して3,700,000株を担保として差し入れております。  
有価証券担保契約に基づき三井住友銀行に対して2,000,000株を担保として差し入れております。

(7) 【保有株券等の取得資金】

【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)	1,268,679
借入金額計(X)(千円)	4,000,000
その他金額計(Y)(千円)	
上記(Y)の内訳	
取得資金合計(千円)(W+X+Y)	5,268,679

【借入金の内訳】

名称(支店名)	業種	代表者氏名	所在地	借入目的	金額(千円)
三菱UFJ銀行(名古屋営業部)	銀行	三毛兼承	名古屋市中区錦2-20-15	2	2,000,000
三井住友銀行(名古屋支店)	銀行	高島誠	名古屋市中区錦2-18-24	2	1,500,000
みずほ銀行(名古屋支店)	銀行	藤原弘治	名古屋市中区錦1-19-24	2	500,000

【借入先の名称等】

名称(支店名)	代表者氏名	所在地